

「続・キズナプロジェクト 2023」開催しました

東日本大震災の翌年に、『キズナプロジェクト』として10名がアメリカ訪問の機会をいただいたことをきっかけに、語学研究部では『続・キズナプロジェクト』として外国の方に多賀城を知ってもらう活動をしています。毎年、多賀城市国際交流協会の協力を得て、数ヶ月前から部員が企画・準備を行います。今年も、7月30日に仙台育英学園高等学校の留学生2名と交流をすることができました。まち歩きをしながら、東日本大震災の被災状況と防災活動について案内し、その後交流会として、防災クイズやボッチャ（スポーツ）を楽しみました。

【参加した留学生の感想】

この活動をとっても楽しむことができました。英語の向上だけでなく東日本震災について知ることができました。また、活動をとおして多くの友達ができたり、日本の歴史や文化に興味を持ったりすることができました。
(中国出身)

まちを歩きながら、みんなが東日本大震災について英語で発表したのはすごいと思いました。一緒にクイズをしたり、ボッチャをしたりして楽しかったです。また、皆さんと日本語と英語で話すことができるととても楽しく過ごしました。
(インドネシア出身)

【まち歩きの様子】



【交流の様子】

